

はじめに

町民のために住みよいまちをつくるのは、行政の役割であります。それは行政の一方的な考え方でつくるのではなく、町民と行政が意見を出し協力し合い、役割分担をすることで、より良いまちづくりが出来るものです。また、自分たちの地域をより良いものにしていくには、そこに住む人たちが地域のこれからを考え、集い・話し合い・協力し合うことが必要です。社会環境の変化に伴い町民のライフスタイルや価値観が多様化し、人と人とのつながりも多様化してきていますが、地域を基盤とした人と人のつながりは、より良い地域づくりの大きな柱となっています。

また、大きな災害があったときや、地域の防犯対策には、自治会のある地域とない地域とでは、助け合い支えあいに大きな差がでているなど、地域を基盤とした人と人とのつながりの大切さが、改めて認識されています。

自治会は、現在抱えている加入者の減少や役員のなり手不足、役員の高齢化などの問題を解消しつつ、さらに、地域で活動する青少年、女性、PTA、等の各種団体やNPO、事業所などと連携し、地域の課題を解決していく中心的な役割を担っています。

今回作成した「自治会運営ガイドブック」は、自治会活動の基礎資料としていただくとともに、役員の引き継ぎの際の資料などの参考にしていただければと思っています。

さらに、今後の自治会を応援し、悩みや課題解決に向けて共に考え、行動していくための基本の考えを共有し、地域の住民自治の推進に、少しでも役立てていただければと願っています。

平成23年6月

洞爺湖町自治会連合会
洞爺湖町住民課

このガイドブックは、室蘭市連合町会協議会・室蘭市作成の「新しい地域コミュニティに向けて 町内会運営ガイドブック」をもとに、同連合町会協議会・同市の御協力・御承認を得て作成しています。